

あとがき

平成30（2018）年12月、当協会は創立110周年を迎え、これを記念して「生命保険協会110年小史」を刊行した。

当協会では、昭和53（1978）年12月の「生命保険協会70年史」刊行以来、「生命保険協会80年小史」、「生命保険協会90年小史」、「生命保険協会百年史」と10年ごとに年史・小史を刊行してきた。

本小史編纂に当たって、これまでの年史・小史を再読すると、その時代時代における諸先輩方の努力を再発見することができる。改めて諸先輩方に感謝したい。

百年史以降のこの10年においても、経済社会の変化のなかで生命保険業の健全な発達と信頼性の維持を図り、国民生活の向上に努めてきた。とりわけ、災害対応への取組み、少子高齢社会に対応した取組み、生命保険事業の健全な運営に向けた取組み、社会的責任活動、国際化への対応等には注力した。さらには、当協会自身も公益法人改革にともない、本部協会と地方協会を一体化した一般社団法人への移行を経験した。

本小史はこれらの活動を体系的に整理したものである。従来の年史・小史同様、生命保険業界内外の関係者が当協会の活動の趣旨、経緯等を調べる際の索引となり、ひいては当協会の活動への理解が広がれば幸いである。

本小史の編纂は事務局全体で行った。平成28（2016）年4月に協会内に編集プロジェクトを立ち上げた。プロジェクトリーダーに理事事務局長が就任、各部（室）長が編集委員として参画した。執筆は各部（室）の担当者が分担し、各部（室）のグループリーダーからなる編集協力委員がそのとりまとめにあたり、事務面を調査部調査総務グループが担当した。

原稿の執筆等に携わった職員、貴重な助言および意見をいただいた現会長会社（第一生命）をはじめ、直近の会長会社（住友生命、明治安田生命、日本生命）の調査部門の方々、校正・レイアウトを含め細部にわたり協力いただいた大日本印刷の関係者に深甚の感謝の意を表したい。

平成30（2018）年12月

森 和茂

（生命保険協会110年小史編集プロジェクト プロジェクトリーダー）

生命保険協会110年小史編集プロジェクト

プロジェクトリーダー

森 和茂 理事事務局長

編集委員

上田 尚樹、宇田川 俊秀、兼重 誠、後藤 太郎、駒田 勇人、
小柳 智裕、酒巻 宏明、白岩 剛、高橋 正国、椿 雅実、
長岡 洋、二之夕 功、野村 英治、松本 貢一、山下 次央、
山根 康史、和歌山 寛

編集協力委員

石川 温、市毛 雄三、今村 匡志、越後谷 寛、扇田 亮、
奥村 匡輔、木村 文一、紅松 義、小峰 雄一、島谷 直史、
田辺 勝、富田 和広、中村 健二、本多 洋久、森 奈緒、
吉野 孝世

事務局 調査部調査総務グループ

石塚 誠、伊豆 恩恵、川戸 陽介、鈴木 淳司、塚田 絵里

生命保険協会110年小史

平成30年12月7日発行

編集・発行 一般社団法人 生命保険協会

東京都千代田区丸の内3丁目4番1号

制作協力 大日本印刷株式会社 情報イノベーション事業部

印刷・製本 大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町1丁目1番1号
